

大阪市立男女共同参画センター中央館(クレオ大阪中央)

令和5年度 事業報告



指定管理者

団体名	大阪市男女共同参画推進事業体 代表者：一般財団法人大阪男女いきいき財団 構成員：サントリーパブリシティサービス株式会社、グローブシップ株式会社
主たる事務所の所在地	大阪市天王寺区上汐5丁目6番25号
代表者	一般財団法人大阪男女いきいき財団 理事長 京極 務
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日

施設概要

施設名	大阪市立男女共同参画センター中央館（クレオ大阪中央）
所在地	大阪市天王寺区上汐5丁目6番25号
施設規模	構造：鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 規模：地下3階地上4階建塔屋付 建築面積：1,777.90 m ² 延床面積：7,667.76 m ²
主な施設	地下3階 駐車場 地下2階・地下1階 ホール、控室 1階 ホール（バルコニー席）、相談室 2階 保育室、事務室 3階 会議室、研修室、和室、交流サロン、情報・図書コーナー、研究室、展示ギャラリー 4階 クラフト調理室、セミナーホール、音楽室（多目的室）、女性チャレンジ応援拠点

1. 指定管理業務の実施状況

【令和5年度に重点実施した取組み】

- ・施設利用の利便性(Wi-Fiの貸出開始等)向上(3ページ)
- ・臨時開館事業「情報・図書コーナーまつり」をはじめて開催(7ページ)
- ・多様な団体との協働による事業実施(8~10ページ)
大阪府中小企業家同友会女性部会との起業相談フェスなど、継続実施
- ・全国男性相談研修会の実施(17ページ)
- ・「女性チャレンジ応援拠点」の利用者増の取組(18~19ページ)
利用者増(対前年141%)を達成

(1) 施設の管理運営

大阪市立男女共同参画センターの設置目的、「大阪市男女共同参画基本計画(第3次大阪市男女きらめき計画)」(以下「基本計画」という。)に基づき、男女共同参画という施策目的の実現を図る施設として、大阪市立男女共同参画センター中央館の施設運営方針を定め、その目的達成に向けた事業を行った。

(2) 施設の管理・運営に関する業務

- ①施設全般の管理運営
- ②施設の総合管理業務
- ③施設の貸館運営業務
- ④利用料金の収入業務
- ⑤施設の利用キャンセルの受付・利用料金の還付業務
- ⑥指定管理者による利用者モニタリング及び自己点検の実施
- ⑦関係機関、利用者等との会議等

2. 利用状況

(1) 年間利用状況

年間開館日数 304日

	令和5年度目標	令和5年度実績	(参考) 前年度実績
稼働率 (控室、ギャラリーを除く)	69.8%	65.6%	58.8%
利用者数	—	401,091人	311,191人

- ・前年度に対して年間稼働率は6.8ポイント、利用者数は89,900人の増加となった。年間を通して各月とも稼働率が前年度を上回り11月は76.2%と高い稼働となった。

- ・臨時開館 令和6年2月24日(土) 10:00~16:00「情報・図書コーナーまつり」
- ・自然災害への対応

8月15日(火) 台風15号接近の影響により、女性チャレンジ応援拠点の休室、女性総合相談センター 女性の悩み相談 16:00 までとした。

【利便性の向上に向けた各種利用者サービス】

◇施設予約	◇ホール設備の整備
・ホール抽選会への web エントリー 19 件	・サーモカメラの貸出 1 件
・利用料のコンビニ決済 222 件	・インターネット接続サービス 11 件
・平日限定ホール時間貸出 1 件	◇貸室貸出備品
・大阪市女性活躍リーディングカンパニー認証企業への割引制度	・Wi-Fi の貸出 23 件
利用実績なし	

利用料金収入

施 設	駐車場	合 計
58,736,130 円	7,071,700 円	65,807,830 円

※令和 5 年度収入は、6 年度利用分を含む。

(2) 利用者モニタリング及び自己点検

①窓口スタッフの対応及び施設・設備について

項目	大変満足	概ね満足	やや不満	大変不満
窓口スタッフの対応 (n=2,672)	79.8%	20.0%	0.2%	0%
	99.8% (目標達成)		0.2%	
施設・設備 (n=2,662)	77.3%	21.4%	1.2%	0.1%
	98.7% (目標達成)		1.3%	

(参考) 10 段階評価

内容	10 段階 評価	大変満足		概ね満足			満足計	やや不満			大変不満		不満計
		10	9	8	7	6		5	4	3	2	1	
窓口スタッフの対応 (n=2,672)	件数	1,646	487	368	150	16	2,667	2	2	0	1	0	5
	%	61.6	18.2	13.8	5.6	0.6	99.8	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2
施設・設備 (n=2,662)	件数	1,552	507	397	146	26	2,628	28	3	1	2	0	34
	%	58.3	19.0	14.9	5.5	1.0	98.7	1.1	0.1	0.0	0.1	0.0	1.3

(目標数値 利用者満足度 80%以上)

【自由記述欄の主な記載内容】

- ・鏡が広く練習には最適です。1 回目よりは良かったですがもう少しきれいにしてほしい。
- ・Wi-Fi のレンタル開始してくださり本当にありがとうございました！活動を支えてくださりありがとうございます。
- ・仮予約から本予約までの時間を伸ばしてほしいです。3 日以内、一週間以内など よろしくお願い致します。
- ・ネット予約後の支払いをネット決済できるようにしていただければ、さらに利用しやすくなります。ぜひお願いします。

②ご意見箱 受付数 17 件

- ・授乳スペースについて (対応) 事務室にお声がけいただき保育室等の空室を提供
- ・駐輪場東側扉の改修スケジュールについて
- ・大ホールについて (きれいでいい雰囲気、ロビーにイスが欲しい 2 件)

③聴き取りによるアンケートの実施

【実施期間】 令和6年3月1日(金)～3月31日(日)

【対 象】 施設抽選会参加者および施設利用者(申込受付時)

【回 収 数】 152 件 (109 団体)

【主な実施結果】

		使っている	使っていない	知らない	合計 無回答除く
インターネットで施設の予約や ホール抽選会へのエントリー	件数	77	54	15	146
	%	52.7	37.0	10.3	100.0
利用料金のコンビニ決済について	件数	30	87	27	144
	%	20.8	60.4	18.8	100.0

④クレオ大阪中央運営委員会の開催

全市的な取組みを担う基幹的センターかつ地域拠点であるサテライト館として、幅広く意見や助言を求めることを目的に開催した。

【運営委員】

氏名	所属等
朴木 佳緒留	【座長】神戸大学名誉教授、京都教育大学監事
上田 実千代	中小企業診断士、有限会社オフィスウエダ 代表取締役
竹村 登茂子	ジャーナリスト、元読売新聞編集委員
田中 邦子	エコスペースゆう 代表
早川 菜津美	babystep 代表(市民団体)
渡辺 和香	NPO法人女性と子育て支援グループ pokkapoka 代表

・第1回運営委員会

＜日 程＞ 10月18日(水) 14:00～16:00

＜主な意見＞ ・【貸室について】貸会議室比較サイトなどに掲載されていると、クレオのことを知らない人に貸室の存在を知ってもらう機会となる。
・【クレオ保健室事業について】相談件数・友だち登録数も増えており、よい取組である。男の子を加害者にしない教育が何かあるとさらによいと思う。10代に向けたアプローチの面では、インスタに加えてTikTokを導入されるとよい。

・第2回運営委員会

＜日 程＞ 3月1日(金) 15:00～16:30

＜主な意見＞ ・【情報・図書コーナーについて】書店も名物店員がいるところが流行っており、TikTokで2分くらいの動画を作成している。職員の中で語れる人でSNSとの組み合わせをしながらPRしてはどうか。また、利用者の読書サークルの取り組みや、利用者が講師として、運営の仲間になるような取り組みをしてはどうか。
・【職場実習】受入れは若い人たちが使う情報ツールについて教えてもらう機会にもなる。大学へ「実習」ができる施設として売り込めればさらにもよい。

3 実施事業

(1) 男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供

ア 情報提供ネットワークシステム・ホームページの運営

クレオ大阪の他の4館と連携し、クレオ大阪の事業や男女共同参画に関する施策の最新情報の他、調査研究報告や啓発資料、情報誌のWeb版など、学習や啓発効果を高める情報発信を行った。また、スタッフブログ(投稿44件)やInstagram(投稿118件)等を活用し、事業案内や事業報告など、迅速性を有する有益な情報を、随時配信・提供した。

フォロワー数：Instagram(1,049人)、X〈旧Twitter〉(567人)、Facebook(443人)
(令和6年3月末時点)

ホームページビュー数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
総アクセス数	59,601	59,342	25,129	39,960	57,834	54,165	
トップページ	9,162	9,108	3,677	7,432	9,644	8,295	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
総アクセス数	56,818	51,041	46,459	51,720	51,316	47,486	600,871
トップページ	8,446	7,871	7,268	7,925	7,238	6,844	92,910

※アクセス障害6/13～7/10により、数値の不整合がある。

イ 女性のチャレンジ応援サイトの運営

女性が様々な分野にチャレンジする際に役立つ情報として、起業・学習・研究、市民活動、仕事と家庭の両立、関連施設等に関する情報を提供した。

ウ 情報・図書コーナーの運営

セミナー等の学習事業やイベント開催に合わせて、情報・図書コーナーの利用方法とブックフェアの案内を情報図書担当者が事業実施会場に出向きPRを励行した。

新着図書案内の作成・配布(毎月初)、一時保育つき読書タイム「本を読む日」の開催(第4水曜日)や、てんやく絵本貸出、近隣親子カフェへの絵本の団体貸出をするなど、本への関心を高めるとともに、地域の利用者を広げる取り組みを行った。

市民や企業、団体等からの問合せや要望に応じ、パワハラ・マタハラ・セクハラ防止、ワーク・ライフ・バランス、メンタルヘルスに関する啓発冊子や啓発DVDを提供した。

(団体貸出実績：女性団体1件、貸出期間3週間)

貸出時間	9:30～21:30(年間開室日数:299日) 日・祝は9:30～17:00
休室日	休館日:月曜日、祝休日の翌日(休日の場合は開館)、年末年始(12月29日～1月3日)、特別整理(蔵書点検)期間(9月5日～9月9日)

①利用実績(カッコ内は前年度実績)

新規登録者数	利用者数	利用冊数	情報相談件数	ネット予約登録者数	予約冊数 (窓口・OPAC/インターネット)
725人 (664人)	8,097人 (6,257人)	23,278冊 (19,672冊)	26件 (30件)	301件 (293件)	1,849冊/5,807冊 (1,519冊/5,747冊)

(目標数値 利用者数9,000人以上/年)

②収集資料数

内容	収集数	総数
図書	323 点	34,704 点
ビデオ	12 点	701 点
行政資料	89 点	10,524 点
ミニコミ誌／商業雑誌	25 誌／11 誌	



情報・図書コーナーの様子:左
ブックフェア「小さな店の始め方(2月)」:右

③ブックフェアの実施

主催事業や時事に対応したさまざまなテーマで、ブックフェアを実施した。また、セミナー開催時には会場で関連本のブックフェアを実施し、情報・図書コーナーの利用を呼びかけた。

実施月	テーマ	
4 月	・祈り・平和 ウクライナ	・男女共同参画の視点からの防災
5 月	・私の働き方	・Café をはじめたい
6 月	・パパだいスキップ！ ・これからの女性のリーダーシップ	・男女共同参画社会
7 月	・スタッフのこんな読んでみた ・平岩弓枝さんを偲んで	・認知症を知ろう
8 月	・楽しみながらサイエンス ・三浦綾子さんの世界	・旅に出よう
9 月	・こことからだのエイジングケア ・子どもの貧困対策法成立から 10 年	・Café をはじめたい
10 月	・ピンクリボン月間～がんのことを考える～ ・想いを伝える、とっておきの 1 枚	・ちょっと気になる出版社の本
11 月	・10 代から知りたい、考えたいこと ・60 歳からの私らしい生き方、暮らし方	・男らしさとジェンダー平等
12 月	・自分らしく生きたい貴方へ ・部屋も心もスッキリ 快適な暮らしの作り方	・クリスマスがやってくる
1 月	・新しいこと、はじめてみよう ・大阪ええもん、ええとこ、いろいろありまっせ	・津村記久子さんの世界
2 月	・国際女性デーに考える ・親子で考える、小さい頃から知っておいた方がよいこと	・小さな店の始め方
3 月	・気づこう、無意識の思い込み	・もしかして更年期？と思ったら

④館ニュースの発行

施設運営・事業運営に関することを発信する広報媒体として、「クレオ・ニュース」を隔月 960 部発行し、近隣区の施設を中心に配布した。

⑤「一時保育つき読書タイム～本を読む日～（月 1 回）」の実施

水曜日 10:00～12:00 一時保育定員：10 人

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
申込人数	11	12	18	8	5	15	17	14	16	18	19	14	167
参加者数	6	6	6	6	5	7	7	5	7	6	8	3	72
保育児数	6	6	6	6	5	7	7	6	7	6	9	6	77

※前年度実績：申込者数 195 人、参加者数 81 人、保育児数 84 人

⑥利用者拡大の取組み

・てんやく絵本の貸出

NPO法人てんやく絵本ふれあい文庫と連携して、てんやく絵本の貸出（1人3冊、1週間。3か月に1度50冊を入替）てんやく絵本の貸出実績32冊

・近隣の親子カフェへの団体貸出

区内の親子カフェ「ラフラフ」(天王寺区上本町)に3か月に1回10冊の絵本を団体貸出するとともにクレオ大阪中央の情報提供を行い、利用者拡大に努めた。

・秋の読書キャンペーン「本を読んでスタンプを集めよう」の実施

読書カードを配布し、継続的な利用を促すとともに新規利用登録につなげた。

カード配布期間：10月～12月、カード230枚配布、134枚回収

・臨時開館事業「情報・図書コーナーまつり」の開催

実施内容	近隣地域の住民に、施設の存在・実施事業、情報・図書コーナーのサービスを認知してもらい、利用・学びの場として継続的な来館につなげるため「情報・図書」にちなんだ一日イベントを初開催。小説家の講演会、本のお仕事体験、絵本に登場するパンを親子でつくるセミナー、絵本のよみかせ等を実施。		
	  遠田潤子さん講演会 小中学生によるよみかせ会		
日 程	2/24(土) 10:00～16:00	参加人数	229人

⑦「女性チャレンジ応援拠点」での情報提供

女性チャレンジ応援拠点において、情報・図書コーナーの蔵書で関連する書籍などを展示し、定期的に入れ替えを行うことで、利用促進を図った。

(2) 男女共同参画社会の形成に関する講演会、講習会、研修会等の開催

■実施結果

	事業数	実施回数	定員(人)	応募者数(人)	受講者数(人)				のべ受講者(人)			
					女性	男性	無回答	計	女性	男性	無回答	計
ア. 男女共同参画セミナー	20	21	866	985	679	106	0	785	679	106	0	785
イ. コラボ型セミナー	2	2	48	47	22	18	0	40	22	18	0	40
ウ. 地域出前セミナー	10	10	519	519	199	320	0	519	199	320	0	519
合 計	32	33	1,304	1,551	903	444	0	1,347	903	444	0	1,347

(目標数値 受講者数 800人以上/年)

	事業数	公開動画本数	再生回数
オンデマンドセミナー	1	2	「災害時に女性の困難を繰り返さないために PART1」 26回 「災害時に女性の困難を繰り返さないために PART2」 13回

ア 男女共同参画セミナー

女性の雇用や労働に関する知識や情報を学ぶ機会(No1・2・3・4・13)、若い世代や親子で「あたりまえ」「思い込み」について考えるきっかけ(No10・11・12・14・19)、家庭・地域の身近な問題から国際的な課題まで関心を広げる機会(No5・7・8・9・15・16・17・18・20)として、全20セミナーを展開した。個人で課題を抱える方だけでなく、社会の課題や取り組みを知り、男女共同参画の視点をもって行動につなげてもらう学習機会となるよう、共催団体からの協力を得ながら実施した。

受講者満足度：98.4%（目標数値 受講者満足度 80%以上）

◇10 段階評価の実施結果

項目	点数	大変満足		概ね満足			やや不満			大変不満	
		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
全20セミナー	件数	178	75	103	44	19	5	1	0	0	1
満足度	%	41.8	17.6	24.2	10.3	4.5	1.2	0.2	0.0	0.0	0.2

施策分野Ⅰ あらゆる分野における女性の参画拡大					
基本的方向1 雇用等における女性の活躍推進とワーク・ライフ・バランス					
基本的方向2 地域における女性の参画拡大					
	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日 回数 定員(人)	応募者数 (人)	のべ受講 者数(人)
1	どんなお仕事？ パソコンを使った在宅 ワークセミナー (オンライン)	ワーク・ライフ・バランスを重視した継続就労の選択肢の一つである「在宅ワーク」について、IT・ウェブマーケティング業務にフォーカスして先輩の事例を元に学び、再就職や転職を希望する女性への実践的な情報提供をする。	6/3 (土) 全1回 定員35	32	29
2	働くわたしの基礎知識 ～女性のための法律 講座～	近年、労働情勢の変化や働き方の多様化が進む中、安心して働き続けるために、労働にまつわる法律知識は非常に重要である。 働く女性のために、分かりやすく労働法や労働契約について解説する。	6/11 (日) 全1回 定員30	22	15
3	起業家マインドで いこう！	いずれ起業したい、漫然と起業したいと考えてはいるがまだ具体的ではないという女性を対象に、起業家デビューする前に必要な心構えやビジネスセンス、人間関係、事業を具体化する方法などを学ぶ。共催：大阪府中小企業家同友会女性部会	10/15 (日) 全1回 定員40	24	21
4	女性社長が本音で語る、 「私はこうして起業し た！」	自分ならではの事業の起こし方・広げ方やヒトのつながり、オカネの準備、金融機関との関係など、起業にまつわる経験談を女性社長が本音で語り、女性たちの起業に向けた具体的な行動の促進やモチベーションの向上をねらう。 共催：大阪府中小企業家同友会女性部会	10/15 (日) 全1回 定員40	28	25
5	シンポジウム 親と暮らせない子ども たちの今	里親制度の趣旨や実情について広く周知することで、社会的養護について理解を図り、地域全体で子どもを支える意識を啓発する。 主催：大阪市里親会 共催：大阪市立男女共同参画センター中央館	10/22 (日) 全1回 定員100	73	81
6	夢をかたちにする方法 ～小説家から学ぶ思考 整理のコツ～	2人の子どもを育てる傍ら、小説家としてデビューした遠田潤子さんを講師に迎え、どのように夢を実現したか、また、考えを整理して文章にするコツなどを学ぶ機会とする。	2/24 (土) 全1回 定員40	97	75

施策分野Ⅱ 安全で安心な暮らしの支援 基本的方向3 女性に対するあらゆる暴力の根絶 基本的方向4 生涯を通じた健康支援 基本的方向5 生活上の困難に直面するあらゆる女性等が安心して暮らせるための支援					
セミナー名		趣旨・ねらい	実施日 回数 定員(人)	応募者数 (人)	のべ受講 者数(人)
7	上本町SDGs大学 地域で支える女性と 子どもの未来～母子 支援の現場から～	困難を抱える母子が安全に安心して生活し続けるためには、地域を基盤とした予防的な支援の実現が求められる。シングルマザーとその子どもへの仕事を通じた支援の活動事例から、一人ひとりが持てる力を発揮できるようなコミュニティの実現について考える。	6/24 (土) 全1回 定員40	9	6
8	じんけんシネマ 2023	映画を通じて人権に関連する日本と世界の諸問題について考える。 ①ビッグ・アイズ ②破戒 共催：一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪)	12/3 (日) 全2回 定員 各70	①91 ②86	①70 ②63
9	さとおやっしてっ る？～親と暮らせな いこどもの今を理解 する～	虐待と社会的養護からみた「子どもを取り巻く現状」を伝え、里親制度について知ってもらうため里親全般についての知識を学ぶ。里親が必要な児童の存在を知り、社会的養護の理解を深める。(相談会も実施) 共催：一般社団法人大阪市児童福祉施設連盟	12/10 (日) 全1回 定員20	17	13

施策分野Ⅲ 持続可能な男女共同参画社会の実現に向けた環境づくり 基本的方向6 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備 基本的方向7 男女共同参画を推進する教育・啓発の充実 基本的方向8 防災・復興における男女共同参画の推進 基本的方向9 国際社会と協調した多様性に富んだ取組の推進					
セミナー名		趣旨・ねらい	実施日 回数 定員(人)	応募者数 (人)	のべ受講 者数(人)
10	<男女共同参画週間 企画> パパだいスキップ！ ～絵本読み聞かせラ イブ 2023～	男女共同参画週間に、父親の子育て参画を推進する目的で、父親向けの読み聞かせ絵本の紹介や、父子で楽しめる遊びの紹介などふれあいの時間を提供する。	6/24 (土) 全1回 定員35	24	19
11	上本町SDGs大学 あたりまえってなん だろう？ゲームを通 して考えてみよう！	近年、無意識の思い込みとしてしばしば言われるようになってきた「アンコンシャスバイアス」。SDGs教育を目的に開発されたゲームを通し、おとなも子どもも共に楽しみながら「あたりまえ」を養う機会とする。 共催：公益財団法人太平洋人材交流センター(PREX)	6/24 (土) 全1回 定員20	19	18
12	夏休み☆女子中学生 向けサイエンスセミ ナー『おむつの秘密』	女子中学生を対象に、「おむつ」という身近な素材を使用した実験を行い、科学の面白さや楽しさを体験できるワークショップを行う。実験の振り返り、理系進路や科学について考え、家族と話し合えるきっかけとする。	8/18 (金) 全1回 定員25	6	6
13	【人事担当者向け】 ハラスメント相談対 応セミナー(基礎編) (オンライン)	企業の人事担当者向けにハラスメント事案の迅速な解決に直結する適切な初期対応や窓口の設置の重要性について解説し、よりよい職場づくりにつなげる知識を得る場とする。	8/23 (水) 全1回 定員40	43	40
14	国際ガールズ・デー 2023 親子で学ぶ！ 犯罪被害防止教室～ 自分自身を守るため に～	登下校中の誘拐や性暴力など日常で遭遇するかもしれない犯罪被害について防止意識を高め、女の子たちが自分で自分の身を守る術を知ってもらう。	10/9 (月祝) 全1回 定員20	29	15
15	ジェンダー平等に向 けた国際的な動きと 展望～G7広島サミ ットへの提言書から ～ (オンライン)	女性やジェンダーをめぐる課題に取り組む「W7 (Women 7)」について、W7 ジャパン 2023 の共同代表を務めた三輪敦子さんを講師に迎え、ジェンダー平等を中心に据えた、平等で公正で平和な未来に向けて、どのような取組が必要か考える。(見逃し配信あり)	12/14 (木) 全1回 定員40	32 後日 オンライ ン 32	21 後日 オンライ ン 32

16	片付けから始まる我が家の防災対策	令和5年度の調査研究事業「男女共同参画の視点からの防災に関する調査」では、「いざというときだけでなく、日常生活でも役立つ防災対策」に関心があると2人に1人が回答している。間口を広く防災に関心を持ってもらう機会とする。	1/27 (土) 全1回 定員30	29	26
17	防災のカギは女性の参画～安心・安全な地域づくりに向けて～	さまざまなバックグラウンドの人が地域の防災・減災に向けた取組みを進めていくことが必要である。子育てや介護の多くを担う女性の視点を取り入れることは、防災・復興に関する取組みの基本的な考え方の一つである。大阪市が実施した防災に関する調査結果などから地域防災活動への女性の参画を促進するために必要なことや地域での取組みを考える。	2/3 (土) 全1回 定員40	34	31
18	男性相談の現状から見える男性の居場所とは～ライフサイクルを通して～	男性の望まない孤独・孤立の悩みなどに係る男性相談支援の取組が重視されている。「今の男性が抱える課題」などについて講師の男性相談相談員と参加者がとともに考える機会とする。 ※後日オンライン公開実施	2/10 (土) 全1回 定員40 オンラインは希望者	34 後日 オンライン 38	26 後日 オンライン 38
19	パンどろぼうのパンをつくろう！おやこでクッキング&よみきかせセミナー	絵本『パンどろぼう』に登場するパンをおやこで作製、コミュニケーションを深める機会とする。また、小・中学生による「よみきかせ」を行い、子どもたちの交流やボランティア活動のロールモデルをとして参考にしてもらう。 「よみきかせ」のみの参加ができるよう定員を別枠として実施した。	2/24 (土) 全1回 定員16 よみきかせのみ 定員35	69 よみきかせのみ 27	15 よみきかせのみ 25
20	上本町SDGs大学 女性・平和・安全保障～女性が意思決定に参加する意味～(オンライン)	緊迫する国際情勢の中、紛争地では女性への暴力や権利侵害も起きている。安全保障のための意思決定のプロセスに女性が参画する意味を学び、平和と安全保障を自分ごととして考えるきっかけとする。※後日オンライン公開実施	3/1 (金) 全1回 定員40	45 後日 オンライン 45	30 後日 オンライン 45
計			866	985	785

災害時に女性の困難を繰り返さないために PART 1・PART 2 (オンデマンド)	「平時にできないことは、災害時にもできません」普段の生活や仕事の場面で女性も男性も対等に参画できているかを災害時の事例から問いかける。 クレオ大阪 YouTube チャンネルでの再生回数 ①「災害時に女性の困難を繰り返さないためにPART1」 26回 ②「災害時に女性の困難を繰り返さないためにPART2」 13回
--	--

(参考) 令和4年度に公開した「オンデマンドセミナー」の令和5年度分の再生回数は、次のとおりであった。

- ・「【不安解消・リラックス】自律神経を整える呼吸法」299回
- ・「【ストレス解消におすすめ】心と体を整えるヨガ風ストレッチ」83回

継続的な公開で敷居の低い・手軽な学習(知識を得る)手段として利用されている。



親子で学ぶ！犯罪被害防止教室
～自分自身を守るために～



女性社長が本音で語る、
「私はこうして起業した！」

受講者の声

- ・労働法の重要なトピック(採用、残業、賃金、ハラスメント、解雇)についてわかりやすく解説されていてすごくよかったです。質疑応答のコーナーもありが良かったです。(働くわたしの基礎知識～女性のための法律講座～)

- ・起業に向けて、何から始めたらいいのか、どのようなところで相談できるのか具体的なお話を聞くことができ参考になりました。(女性社長が本音で語る、「私はこうして起業した!」)
- ・男性の家事参加時間が少なくてびっくりしました。今の自分の常識は他人にとっての常識ではなかった。話してみないとわからない事が学びです。(上本町SDGs大学 あたりまえってなんだろう?ゲームを通して考えてみよう!)
- ・指導とパワハラの違い、相談窓口で相談を受ける際の重要事項は非常に参考になりました。
(【人事担当者向け】ハラスメント相談対応セミナー基礎編・オンライン)
- ・世代別に男性の心理について知ることができて良かった。なかなか聞けない話でした。
(男性相談の現状から見える男性の居場所とは～ライフサイクルを通して～)

イ コラボ型セミナー

地域において男女がともに参画し、大阪の魅力創出や活性化につなげる活動をする方とクレオ大阪が協働して実施した。

- ・応募受付：6月1日(木)～8月10日(木) ※ホームページ障害が発生したため、応募期間(当初締切7月15日(土))を延長した。

応募件数：11件 ※前年度応募件数：17件

選定団体：すみっこ～みんなつながる場所～

セミナー名		趣旨・ねらい	実施日 回数 定員(人)	応募者数 (人)	のべ受講 者数(人)
1	集まれ!赤ちゃんサポーター ばばと赤ちゃんのお出かけ会	ばばと赤ちゃんを対象とした助産師主導の交流会を通して、育児不安や健康面の悩みの解消への支援を行う。	12/9 (土) 全1回 定員24 (12組)	18	18
2	助産師と一緒にベビーマッサージ	助産師が指導をする専門的なベビーマッサージの方法を学ぶとともに、親子のスキンシップを通して更なる愛着形成やリラクゼーションを感じられる時間とする。	1/27(土) 全1回 定員24 (12組)	29	22

受講者の声

- ・近い月齢の子どもを育てている方々の意見・情報が大変参考になります。
- ・周りのお母さんとの交流が楽しかった。

ウ 地域出前セミナー

地域における男女共同参画を推進するため、下記の4区(各2回)で出前セミナーを実施した。「地域防災」と「男女共同参画に関するテーマ」のうち、各区の地域団体の依頼に応じて1回ずつ実施した。館の所在区である天王寺区については、希望が多かったが調整のうえ実施した。

区名	日程	団体種別	テーマ	受講者数 (人)
天王寺	1 5/31(水)	私立高等学校	ワーク・ライフ・バランス	29
	2 10/6(金)	社会福祉法人(子育て関連施設運営者)	児童虐待防止と社会的養護	21
	3 10/24(火)	専門学校	防災と男女共同参画	14
	4 2/2(金)	私立高等学校	デートDV防止	195

区名		日程	団体種別	テーマ	受講者数 (人)
西	1	9/20(水)	つどいの広場運営団体	防災と男女共同参画	7
	2	1/13(土)	子育て関連施設運営団体	外国籍にルーツのある家族の理解	10
中央	1	12/11(月)	地域団体(子育て支援)	幼児家庭における防災	35
	2	2/22(木)	市立中学校	L G B T Q教育	125
浪速	1	10/26(木)	小中一貫校 市立中学校	デートDV防止	70
	2	3/27(水)	社会福祉法人(子育て関連施設運営者)	子育て家庭向け防災の備え	13
計 10 回					519

受講者の声

- ・無意識に偏見を持っていたり、子どもとの会話で偏見を植え付けたりしていないか自分の言動を振り返るきっかけになりました。(外国籍にルーツのある家族の理解)
- ・改めて子どもと防災に関して話し合ってみようと思いました。(幼児家庭における防災)



学校での開催の様子



子育て支援団体での開催の様子

エ インターンシップ等事業

大学・高等支援学校からインターンシップ(職場実習)を受け入れた。講座事業等の運営補助業務に職員の指導のもと従事した。男女共同参画センターの存在、実施している各種事業についてはじめて知った学生もあり、若い世代への認知の必要を実感する機会となった。

- ・大阪府立たまがわ高等支援学校 6月6日(火)～6月16日(金)(8日間) 2年生1人
11月21日(火)～12月1日(金)(6日間) 2年生1人
- ・大阪教育大学 社会教育実習 10月15日(日)、11月3日(金祝)、11月10日(金)、
11月18日(土)、11月25日(土)、12月9日(土)(計6日間) 4回生1人

オ グループ活動・ネットワーク支援事業

①自主グループ活動支援

- ・さくら日本語教室の運営支援

在住外国人の方を対象に、日本語の読み書きを学び、また、文化交流を通じて相互理解を深める「場」としてのボランティアグループによる日本語教室の運営を支援した。

実施日：毎週木曜日の午前・午後、実施回数 39 回、参加人数 1,823 人

- ・セミナー修了者自主グループ「みんなの書くひろば」(月1回程度の自主勉強会)

②他機関との連携やネットワークの構築支援

父親を対象とする脱暴力のグループワーク「男親塾」実施の会場提供協力

主催：大阪市こども相談センター

カ 地域のグループ等との連携事業

事業名称	クレオ中央☆わいわいサタデー【男女共同参画週間イベント】		
実施内容	父子で楽しめる絵本読み聞かせライブや上本町SDGs大学、女性チャレンジ応援拠点ミニサロンのワークショップ、女性作家による手作りマーケット、ブックフェア等、男女共同参画・クレオ大阪に関心をもってもらうきっかけとして1日イベントを開催。 協力：天王寺おはなしぼちぼち・絵本の会天王寺、エコスペースゆう、保育ボランティアひまわり 他		
日 程	6/24日(土) 10:30～16:00	参加人数	のべ1,023人

事業名称	クレオ大阪中央フェスタ		
実施内容	施設利用グループや団体、地域の事業者などと共につくる市民協働の館まつり。新型コロナ対応のため、実行委員会形式をとらず館主体で企画し団体を募集し開催。手作りマーケット、オーガニックバザール、フードドライブ、手話付きミュージカル「二人のヨシコ」		
日 程	11/18(土) 10:00～16:00 11/19(日) 13:30～16:00 ※11/19はホールイベントのみ	参加人数等	出展者数：43団体 のべ参加者数：3,598人
協働団体	協賛：パイン株式会社、株式会社 松岡製菓 後援：大阪市天王寺区		

事業名称	みんな仲間だ！フェスティバル 2023		
実施内容	「子どもの声を聴ける社会を地域から～子どもの権利条約に学び、地域や家庭での行動に生かすために～」基調講演、すごろくを使ったワークショップ、参加者交流会等を開催		
日 程	12/9(土) 14:00～16:30	参加人数	32人
協働団体	共催：みんな仲間だ！フェスティバル 2023 実行委員会 実行委員会構成団体：(公社)アムネスティイナショナル日本なにわグループ、だるま塾、親子ネット関西、(一財)大阪男女いきいき財団		

キ 区内で活動するグループ等との協働事業

事業名称	クレオ大阪のおはなし会		
日 程	5/28(日)、6/24(土)、7/23(日)、9/24(日) 11/18(土)、1/28(日)、3/17(日) いずれも 11:00～11:30	参加人数	125人 (子ども57人、おとな68人)
協働団体	天王寺おはなし「ぼちぼち」・絵本の会天王寺等		

事業名称	こども夕涼みコンサート こどもクリスマスコンサート		
日 程	7/29(土) 18:00～19:00 12/16(土) ①10:00～10:40 ②11:30～12:10	参加人数	79人 (子ども34人、おとな45人) 221人 ①子ども54人、おとな53人 ②子ども51人、おとな63人
協働団体	天王寺区子ども・子育てプラザ		

事業名称	保育ボランティアと遊ぼう	
日 程	8/10(木) 10:30～11:30 3/14(木) 10:30～11:30	
参加人数	39 人 (子ども 20 人、保護者 19 人)	
協働団体	保育ボランティアグループひまわり	

8 月 10 日の様子

ク 政令指定都市男女共同参画センター意見交換会（オンライン）

政令指定都市の男女共同参画センターの果たすべき役割や課題について、総合的に研究・協議するとともに、事業の連携と交流を図り、各都市の男女共同参画の推進に資することを目的に大阪市立男女共同参画センター(クレオ大阪)の呼びかけで平成 17 年度から継続して開催。

〈開催日時〉 令和 5 年 3 月 15 日(金) 14:00～16:00

〈主な意見〉 テーマ「どう伝える？男女共同参画の必要性」

〈参 加〉 16 都市(全 20 都市)

ケ 保育室開放デー

主催事業・貸室利用が比較的少なく暑さ寒さの厳しい時期に、親子が安心して遊び・交流できる場として保育室を一般開放。当日先着順

時期	実施日	時間	保護者 (人)	子ども (人)	計 (人)
【夏】	8/3(木)、8/5(土)、 8/9(水)、8/18(金) 計 4 回	10:00～14:00	26	30	56
【冬】	3/19(火)、3/22(金)、3/24(日)、 3/26(火)、3/28(木) 計 5 回	10:00～14:00	29	27	56
計			55	57	112

コ 一時保育・手話通訳の実施

- ・一時保育 利用保護者数：5人、保育児童数：5人
- ・手話通訳 利用なし

(3) 男女共同参画にかかる問題に関する相談

ア 女性総合相談センター事業

女性が抱える様々の問題を整理し、適切な機関の情報提供をはじめ、相談者の自尊感情の回復、自立へとつながるようサポートを行った。24 時間受信の可能なメール相談は通年実施。

- ・相談内容は、「こころ」に起因する相談主訴が 5,557 件で全体の 44.5%を占め、不安を抱える人の割合は、40%台半ばで数年横ばい状態となっている。
- ・相談内容の「人権侵害」(201 件)のうち、DV を主訴とする相談件数は、155 件(77.1%)あった。
- ・10～20 代ではメール相談が 9%を占めており、電話相談(2%)と比べ利用が高くなっている。

- ・メール相談では、相談内容により次の他機関等を紹介した。

配偶者暴力相談支援センター、警察署生活安全課、区役所DV担当、女性総合相談センター（電話相談・面接相談）、大阪市女性のつながりサポートLINE相談、子育て相談（子育て活動支援館）

相談種別	実施日程	相談形態	件数	
			5年度	前年度
一般相談	火～土／10:00～20:30 日・祝／10:00～16:00	面接 電話 メール	270 11,163 436	264 12,312 504
自立・悩み相談 （心理カウンセラー）	木・金・土／17:00～20:00 火・木・金／13:00～16:00	面接	220	202
からだ相談 （保健師・看護師）	火～土／10:00～20:30 日・祝／10:00～16:00	面接 電話 メール	72 114 10	64 109 12
法律相談 （女性弁護士）	毎週金／13:00～16:00 第4金／17:00～20:00	面接	68	62
グループワーク等	年間2テーマ	面接	123	113
合 計			12,476	13,642

◇月別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面接	62	66	78	58	45	59	105	69	47	50	60	54	753
電話	965	861	1,035	1,021	1,008	986	966	973	870	841	876	875	11,277
メール	43	35	39	28	39	48	38	47	30	32	27	40	446
合計	1,070	962	1,152	1,107	1,092	1,093	1,109	1,089	947	923	963	969	12,476

（前年度実績 13,642）

◇月別件数（各館内訳）クレオ大阪各館への出張による面接相談（設定枠：週2日＜6時間/日＞）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
子育て館	2	2	4	1	0	2	0	2	1	0	1	0	15
西部館	2	0	3	4	1	6	3	2	2	2	0	2	27
南部館	2	3	1	1	1	2	0	0	0	0	1	0	11
東部館	1	2	6	1	2	1	0	2	0	2	0	0	17
合計	7	7	14	7	4	11	3	6	3	4	2	2	70

（前年度実績 65 件）

◇相談内容（全体）

	生き方	こころ	からだ	労働	夫婦関係	親子関係	人間関係	人権侵害	法律	暮らし	その他	合計
面接	101	86	72	3	164	110	68	75	68	3	3	753
電話	199	5,228	114	200	718	790	1,037	115	0	176	2,700	11,277
メール	4	243	10	16	28	16	52	11	2	23	41	446
合計	304	5,557	196	219	910	916	1,157	201	70	202	2,744	12,476

＊夫婦関係についての悩みが多いことから、情報・図書コーナーと連携して離婚や人間関係の悩みをテーマとしたブックフェア『自分らしく生きたい貴方へ』を開催（12月）し、来談者に案内することで離婚についての情報収集の機会を提供した。

◇年代別件数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
面接	6	47	120	187	238	67	33	3	52	753
電話	12	209	567	1,466	3,308	1,720	197	28	3,770	11,277
メール	8	32	61	104	49	3	0	0	189	446
合計	26	288	748	1,757	3,595	1,790	230	31	4,011	12,476

◇グループワーク

同じ悩みや体験を持つ人が集い、語り、共感しながらエンパワメントするために実施。

事業名	内容	日程	応募者数 (人)	参加者数 (人)
暴力により心に傷を抱えた女性のためのグループワーク ～閉じ込めた気持ちを言葉にしてみよう～	DV・虐待等の体験を持つ女性を対象に、誰にも言えなかった気持ちを話し合う。 全5回（各回参加） 各水曜日 14:00～16:00	6/14	8	5
		8/16	8	5
		10/18	8	6
		12/20	8	5
		2/21	8	6
癒しと気づきのグループワーク こころ からだ 動作	エゴグラム、自己表現法、臨床動作法を体験する。 全5回（連続参加） 毎週木曜日 14:00～16:00	10/5 ～ 11/9	37	のべ 65
癒しと気づきのグループワーク ベビママサロン	2か月～1歳6か月の子どものいる母親を対象に交流と情報交換、リフレッシュの場を提供する。 各金曜日 10:15～11:30	12/8	7	4
		2/9	7	5
夫にモヤッとしているあなたへ ～らくがきでココロの本音を見つけよう～	言葉に表せない気持ちを「らくがき」を通して映し出し話し合う。 全5回（各回参加） 各水曜日 14:00～16:00 ・対面：7/5、11/1、3/6 ・オンライン：9/6、1/10	7/5	7	5
		9/6(木)	2	2
		11/1	8	5
		1/10(木)	5	4
		3/6	6	4
パートナー・妻にモヤッとしているあなたへ	パートナーや妻との関係に悩みなどを抱える男性を対象に、モヤモヤを言葉にして吐き出してみる。 全1回 日曜日 13:00～15:00	2/25	3	2
参加者合計				123

※一時保育の実施 利用保護者数：5人、保育児童数：5人

◇相談員連絡会

・連絡会 ①6月15日(木)12:00～14:00 ②6月16日(金)10:00～12:00

◇面接相談利用者アンケート 4月～3月 実施

満足度(肯定的な意見) 99% (回収数 294件) (目標数値 相談事業満足度 80%以上)

- ・悩んでいたことの解決策が少し見えてきて、今後の生きる上での指針がわかりました。
- ・自分のことを話せて、聴いてもらってスッキリすることができました。次の一歩がすすめそうです。
- ・自分のダメな部分、不安な面も含めて寄り添って聞いてくださり、心が軽くなりました。

イ 男性相談

子育て館において毎週金曜日(19:00～21:00)及び第3日曜日(11:00～17:00)に実施。
相談件数は、前年度に対し面接相談は86.6%、電話相談は102.7%、合計で97%の微減となった。

◇相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面接	11	6	10	11	9	15	7	7	9	6	4	8	103
電話	17	17	21	15	15	18	19	15	20	22	24	22	225
合計	28	23	31	26	24	33	26	22	29	28	28	30	328

(前年度実績 338 件)

◇相談内容

	生き方	こころ	からだ	労働	夫婦関係	親子関係	人間関係	人権侵害	法律	暮らし	その他	合計
面接	16	20	5	2	26	13	13	7	1	0	0	103
電話	16	68	24	12	21	15	50	6	0	2	11	225
合計	32	88	29	14	47	28	63	13	1	2	11	328

◇年代別件数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
面接	0	10	28	31	18	5	11	0	0	103
電話	11	5	19	24	19	35	2	10	100	225
合計	11	15	47	55	37	40	13	10	100	328

◇面接相談利用者アンケート 4月～3月 実施

満足度(肯定的な意見)98%(回収数94件) (目標数値 相談事業満足度80%以上)

- ・丁寧な話をきいていただき、心の拠り所になっています。
- ・気づきと成長、生きる力をいただきました。

◇全国男性相談研修会の実施

2月10日(土) 第1部 10:00～12:00 パネルトーク『男性相談の現状から見える男性の居場所とは～ライフサイクルを通して～』(男女共同参画セミナーとして実施、希望者には後日オンライン公開を行った)、第2部 13:00～16:30 分科会・交流会(主催:一般財団法人大阪男女いきいき財団、共催:一般社団法人日本男性相談フォーラム)にクレオ大阪女性総合相談センターとして協力

ウ 配偶者暴力相談支援センター

相談件数は、メール相談が微減となったが面接相談・電話相談ともに増加し、合計で前年度に対し101.8%の微増となった。

◇月別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面接	6	5	6	4	6	1	4	6	9	5	4	5	61
電話	58	70	72	61	73	73	65	64	58	61	59	58	772
メール	18	27	23	22	14	13	17	16	12	19	14	16	211
合計	82	102	101	87	93	87	86	86	79	85	77	79	1,044

(前年度実績 1,024)

相談件数 面接：DV相談証明の発行に伴うもの。(大阪市職員実施分等を除く)

◇年代別件数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
面接	1	8	31	11	10	0	0	0	0	61
電話	5	101	298	208	99	34	13	11	3	772
メール	8	36	54	72	19	2	0	0	20	211
合計	14	145	383	291	128	36	13	11	23	1,044

- ・通訳者派遣：1件(3月、タガログ語)
- ・ケース検討会議(連絡会) 3月7日(木)14:00～16:00

エ 女性のチャレンジ応援拠点

地域活動を始めたい、または現在活動している女性・団体などを対象に、来室、電話、メールにて相談対応やアドバイスを行った。利用人数は1,028人となり前年度比41%増となった。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行をきっかけに、活動を始めたいと考えている方が最初の一步として気軽に立ち寄るケースが多く見られ、「情報提供」は272件と前年度(190件)と比較して43%増加した。また、「交流」を求めている来室も前年度と比較し45%の大幅な増加となった。

開室状況 (年間開室日数 238 日)	火・金／10:30～12:30 木・土／13:00～15:00 水／18:00～20:00
------------------------	---

※台風接近により8月15日(火)は休室

臨時開館事業に合わせて2月24日(土)を開室



地域発！小さなお店の始め方の様子

利用者アンケート満足度：99%

(目標数値 満足度 80%以上)

利用目的	主な内容	利用者数(人)
個別相談	・企画書や事業計画書を作成したのでアドバイスがほしい ・活動したいテーマはあるが、何から始めていいかわからない ・活動の今後の方向性を相談したい	169 (うち起業相談 9)
情報提供	・開室時間、催し等の情報提供 ・より専門的な相談窓口の情報提供	272
交流・その他	・活動や近況の報告 ・活動紹介やイベントのチラシの持参	186

運営事業	ミニサロン	・防災サロン（年３回） ・本の持ち寄り会 ほか	59
	ワークショップ	・拠点ゼミ（年３回） ・Chat G P T (オンライン) ・女性のための起業相談フェス/個別相談 ほか	342
合 計 (目標数値 利用者数 1,000 人以上/年)			1,028

(前年度実績 727 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個別相談	11	9	17	16	7	16	22	12	14	13	21	11	169
情報提供	19	18	27	16	14	15	20	28	20	36	28	31	272
交流	3	5	2	8	11	2	7	13	14	15	11	5	96
その他	0	0	5	4	8	10	9	7	9	8	13	17	90
運営事業	0	0	34	10	21	42	47	26	39	0	73	109	401
計	33	32	85	54	61	85	105	86	96	72	146	173	1,028

視察・取材	3	31	23	9	0	0	0	0	24	0	0	0	90
-------	---	----	----	---	---	---	---	---	----	---	---	---	----

利用者の声

- ・他の人の話を聴きながら、自分が活動する意味を改めて考えていきたいと思いました。今後の活動へのアドバイスをいただきましたので、さらに頑張ります。(個別相談の来室者)
- ・「出会いを大切に」ということを改めて考えさせていただきました。自分が迷ったとき、相談できる場があるのだと安心しました。(ワークショップ「トーク&交流会 動き出した私のストーリー～出会いとチャンスを活かす～」参加者)
- ・時代に合った講座の開催ありがとうございます。またこのような新しものに対しての講座があるといいですね。(ワークショップ「オンラインで学ぶインボイス制度」参加者)

オ 女性のためのライフプラン相談

「社会保険・年金相談」に関する相談を社会保険労務士が、「家計管理・マネー相談」についてはファイナンシャルプランナーが相談に応じた。西部館・南部館・東部館を会場として実施する各月１回(50分×2枠)の予約受付を中央館で行った。

※うちオンライン相談１件

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施館	西	南	東	西	南	東	西	南	東	西	南	東	
社保・年金	0	2	2	1	0	2	2	2	2	2	1	2	18
(予約)	(0)	(2)	(3)	(1)	(0)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(2)	(19)
家計・マネー	1	1	2※	2	2	2	2	1	1	2	1	2	19
(予約)	(1)	(1)	(3)	(2)	(2)	(4)	(2)	(2)	(2)	(3)	(3)	(4)	(29)
合計	1	3	4	3	2	4	4	3	3	4	2	4	37
(予約)	(1)	(3)	(6)	(3)	(2)	(6)	(4)	(4)	(4)	(5)	(4)	(2)	(48)

カ 女の子のためのクレオ保健室

10代、20代の女性ためのからだところの悩み等の相談を、LINEを入り口としたSNSにより実施した。女性の助産師等が相談対応した。学校への「地域出前セミナー」の機会や他の事業で関係のある学校関係者にPRカードの配布協力を依頼した。

開室状況 (開室日数 24日)	第1・3土曜日(原則) 15:30～18:30
--------------------	----------------------------

◇月別件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	10	9	5	7	4	4	10	9	9	4	12	8	91
昨年度	5	8	5	2	6	5	1	3	4	4	8	8	59

※LINE友だち登録225人(前年度<令和5年3月末時点>166人)

◇月別年代別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10代	7	2	2	3	1	0	4	4	2	0	4	3	32
20代	3	6	3	4	2	4	5	5	7	4	8	5	56
不明	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
合計	10	9	5	7	4	4	10	9	9	4	7	8	91

◇相談内容

	こころ・不安	からだ	人間関係	学校関係	仕事・アルバイト	暴力	その他	不明	合計
件数	38	22	18	1	4	4	2	2	91

- ・相談日の前日と当日にInstagramやX(旧Twitter)にて案内を投稿し、広報を行ったことで相談件数が昨年度の1.5倍となった。
- ・女性の助産師に生理やからだのことを相談できるとの内容の投稿をしたことで、からだについての相談件数が全体の24%となった。

キ 相談室等の有効活用

相談項目	実施時間	実施回数	相談数(件)
しごと情報ひろばクレオ大阪西・マザーズ「出張就労相談」	毎週水曜日 14:00～16:00	49	20
消費生活相談	相談者が希望する1時間	0	0

(4) 男女共同参画社会の形成に関する啓発

ア 男女共同参画情報誌「クレオ」の発行＜年4回、12P、フルカラー、1回15,000部＞

5月号 (5/15発行)	・続く少子化 出生数80万人割れ その先にあるもの ・男女共同参画週間 ・大阪市女性活躍リーディングカンパニー認証 ・私たち、クレオを活用しています！（地域出前セミナー）等
7月号 (7/15発行)	・W7が訴えたこと ジェンダー平等実現に向けて、未来への提言 ・私たち、クレオを活用しています！（和室、クラフト調理室の活用） ・誌上セミナー（今から始める かんたん家計管理 Part1） ・データで読む男女共同参画 等
10月号 (10/15発行)	・女性版骨太の方針 2023～女性活躍のこれからに向けて ・私たち、クレオを活用しています！（40歳からはじめてママ講座（子育て館）の事業やクレオ貸室利用団体の紹介） ・誌上セミナー（今から始める！ かんたん家計管理 Part2） ・データで読む男女共同参画 等
1月号 (1/14発行)	・2025大阪・関西万博～女性が活躍する未来社会に向けて ・ジャンプちゃんおしえて！男女共同参画ってなあに？ 国際女性デー ・国際女性デーに考える～はたらく女性と日本の未来～ ・データで読む男女共同参画 等

主な配布先：区役所、図書館、区民センター、市立小学校、女性学習団体等

イ 男女共同参画についての普及啓発

クレオ大阪を拠点として活動するグループ・団体・個人が、ネットワークを広げ、交流できる機会や場づくりを支援する事業として実施した。

- ①グルーブルーム・交流サロンの運営 利用者数：23,675人（前年度実績19,398人）
- ②メールボックス メールボックス登録団体数：40団体（前年度実績34団体）

ウ 地域における男女共同参画社会の形成に向けた多様な主体との連携協力

◇展示ギャラリーの活用事業（応募・実施4団体）

展示ギャラリーを活用し、公募によりグループ団体等の活動発表の場を提供中。

- ・6月16日（金）～23日（金） 防災に関するパネル展示
- ・10月3日（火）～19日（木） 夕陽丘うえまち写真コンテスト写真展示
- ・11月1日（水）～16日（木） ザンビア写真展（ココロハチマキ 上山敦司）
- ・11月19日（日）～30日（木） 大阪市男女共同参画普及啓発事業 啓発パネル展示

◇ひと（人・一）棚ギャラリー事業（問合せ5団体、応募・実施3団体）

グループ・団体等の活動発表（作品展ほか）の場として募集中。

- ・7月20日（木）～8月17日（木） グラスアート展示（グラスアート教室 Andante）
- ・10月19日（木）～11月16日（木） グラスアート展示（グラスアート教室 Andante）
- ・11月19日（日）～12月17日（日） パステル和アートの作品展示（パステル和アートいろしずく）

エ 大阪市の施策や様々な記念週間等に合わせた啓発

①男女共同参画週間・「女性に対する暴力をなくす運動」期間・「児童虐待防止推進月間」に合わせた啓発（6月・11月）

- ・国の令和5年度キャッチコピーのポスター掲示（協力：大阪市地域女性団体協議会）、男女共同参画週間ノボリを館周辺に設置
- ・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、ノボリを館周辺に設置、パープルライトを建物ガラス壁面に設置し夜間点灯を実施。また、「児童虐待防止月間」とあわせて、来館者参加型のパープルリボン・オレンジリボンの貼付制作を実施（11月1日～11月30日）



建物ガラス面でのパープルライトの点灯

②大阪市男女共同参画普及啓発事業への協力

- ・「女性に対する暴力をなくす運動」（11月）期間中にホームページへのリンク設定

③その他のトピックを展示物等で啓発（場所：1階玄関ホール、3階廊下壁面、情報・図書コーナー）

- ・SDGsに関する展示
- ・児童虐待防止に関する展示
- ・イクメン写真啓発冊子(フォトブック)の配布
- ・ストップ！コロナ差別をテーマとした「シトラスリボン」キャンペーンポスターの掲示
- ・女性の政治参画マップ2023
- ・国際ガールズ・デー
- ・国際女性デー



1階玄関ホールでの国際女性デーの展示

オ ICTを活用した啓発

- ・クレオ大阪ホームページによる啓発
- ・女性のチャレンジ応援サイトによる啓発
- ・大阪市「未来ヘレディGO」サイトへの情報提供
- ・クレオ大阪子育て館の「おおさか子育てネット」との相互リンク
- ・インスタグラムなどSNSを活用した情報提供

（5）男女共同参画社会の形成に関する調査及び研究について

■男女共同参画の視点からの「防災」に関する市民意識・行動調査

目 的	市民の防災に関する意識、行動等について、性別による有意差を把握し、施策や事業に資するものとして調査を行う
調 査 手 法	インターネットによるウェブアンケート調査
調査対象者	大阪市内在住の20歳以上男女1,200人
調 査 期 間	令和5年9月
調 査 項 目	・防災に関する意識について ・地域における防災活動への参加・参画について ・防災に関する情報収集行動について

調 査 結 果	◇南海トラフ巨大地震を「知らない」とする人が半数。ハザードマップを見たことがない人が3人に1人。防災に関する意識・知識は大きな男女差はないが、世代や世帯（特に子育て世帯や単身世帯）によって差が生じている。 ◇避難生活では、女性の方がプライバシーや安全性、子どもや脆弱な状況にある人々について不安視している。何らかの心配を抱える人は男女とも9割前後。女性の方が心配とする比率が高く、より複数の項目で「心配」と回答している。 ◇避難生活に男女両方の意見・ニーズを反映させるために、「地域防災での男女に配慮した視点の学習機会」を求める割合は高く、それは地域防災以外の場でも求められている。 ◇地域防災活動へは男性の方が参加・参画が多いが、女性が参加・参画しない理由はきっかけのなさが最大。加えて、時間のなさも。内容も重視するが、知人・友人から誘われれば参加すると回答。
---------	---

■研究報告・発表、調査協力等

- ・「男女共同参画センターの相談事業におけるエンパワメント」
9月3日(日) 家族社会学会にて報告
- ・「防災のカギは女性の参画～安心・安全な地域づくりに向けて～」
2月3日(土) 男女共同参画セミナーにて報告
- ・「男女共同参画の視点からの防災」
3月2日(土) 地域資源開発経営学会にて報告

(6) その他

ア 自主事業

①自主講座

テーマ 講座名	事業数	定員 (人)	応募 者数 (人)	受講者数(人)				のべ受講者数(人)			
				女	男	無回答	計	女	男	無回答	計
あらゆる分野における 女性の参画拡大 「カフェ開業チャレン ジ講座」等	11	330	275	207	46	0	253	1,584	427	0	2,011
安全で安心な暮らしの 支援 「機能改善ヨガ」等	16	343	318	239	10	0	249	1,132	42	0	1,174
持続可能な男女共同参 画社会の実現に向けた 環境づくり 「パステル和アート」等	3	47	52	44	0	0	44	155	0	0	155
合 計 (カッコ内は前年度実績)	30 (30)	720 (741)	645 (614)	490 (470)	56 (50)	0 (50)	546 (520)	2,871 (2,487)	469 (323)	0 (0)	3,340 (2,810)

②クレオチャレンジカフェ

- ・第31期運営者「ごきげんごはん 野菜が主役」
(令和5年4月1日～9月30日)のべ利用者数：1,579人
- ・第32期運営者「珈琲とお菓子メロウ」
(令和5年10月11日～令和6年3月31日)のべ利用者数：1,781人

③一時保育事業

自主講座等の参加を促進するために一時保育を設定した。

保育対象年齢：1歳～2歳 800円、3歳～就学前 500円

利用保護者数：38人 保育児童数：39人

④啓発

- ・「いいね！ #ジェンダー平等フォトメッセージコンテスト」（主催：大阪男女いきいき財団）の広報協力（作品募集ポスター掲示：10月・入賞作品の展示：2月）※子育て部門50件、防災部門53件の計103件の応募、応募作品に対しての一般投票 計1,444件

⑤施設利用者の利便性向上のための事業

- ・交流サロン等事業

館を拠点に活動するグループ等のネットワークを支援し、また利用者の利便に供するため、コピー機、印刷機、グループロッカー、サーモグラフィカメラ、プロジェクター、Bluetooth対応スピーカー、インターネット接続サービス等の設置、提供の事業を行なった。

グループロッカー（有料）利用団体数：7団体

- ・自動販売機設置事業（B2F・1F）

⑥クレオ大阪中央における特定健康診査集団健診会場での啓発

健診会場内に、クレオ大阪の事業（情報図書コーナー、各種相談、セミナー事業）の紹介パネルやチラシ、男女共同参画情報誌「クレオ」を設置し、受診者に向けて事業啓発・施設利用促進の機会とする。 日程：10月31日、11月28日、1月30日、2月27日 各火曜日の午前・午後、4日間

イ 近隣の施設間連携に関する業務

区役所や子育て関連施設、地域団体との情報共有、機能連携等を図った。

ウ 視察、見学者等への案内・対応

- ・7月6日（木） 行政視察：横須賀市議会から9人
- ・10月13日（金） 情報図書コーナー見学：甲南大学 学生1人
- ・11月11日（土） 交流サロン、女性チャレンジ応援拠点見学：甲南大学 学生1人
- ・11月21日（火） 情報図書コーナー見学：とよなか男女共同参画センター職員4人
- ・12月6日（水） 韓国・ポハン市女性団体協力議会：視察団24人
- ・12月28日（木） 韓国・韓東グローバル大学 学生6人

4. 経費等収支の状況

（1）収入

収入合計金額 305,773,397円

【内訳】

指定管理代行料	246,254,377円
利用料金収入	59,519,020円

(2) 支出

支出合計金額 306,310,374 円

【内訳】

人件費	157,315,595 円
事務費	2,400,000 円
施設の管理運営費	40,002,377 円
光熱水費	22,362,627 円
男女共同参画社会の形成の寄与に関する業務	67,333,708 円
(内訳)情報収集及び提供事業	2,526,985 円
講演会、講習会、研修会等の開催	3,007,963 円
相談事業	57,232,405 円
啓発事業	2,697,196 円
調査及び研究事業	1,869,159 円
その他経費	16,896,067 円

(3) 自主事業収支

収入合計金額 8,390,669 円

【内訳】

参加費（自主講座等）	5,370,000 円
チャレンジカフェ	360,000 円
ワークステーション（コピー・印刷機）	228,590 円
その他（自販機）	1,125,199 円
その他（備品等）	1,306,880 円

支出合計金額 4,067,716 円

【内訳】

人件費	1,376,334 円
講師謝礼	2,074,815 円
広報費	300,000 円
チャレンジカフェ事業費	144,936 円
ワークステーション（コピー・印刷機等）	78,902 円
その他（備品等）	92,729 円

5. その他

(1) サービス向上・利用者からの苦情・意見・要望等への対応状況

- ・ご意見箱やご意見メールの活用、利用対象者ごとのアンケートの実施、抽選会参加者アンケート等による利用者のニーズ把握
- ・施設運営について、施設利用者やフェスタ参加者に「クレオ大阪に関するアンケート」の実施
 - ◆クレオ大阪が「男女共同参画社会の実現をめざす」大阪市の拠点施設であることをご存知ですか？

	知っている (知っていた)	知らない (知らなかった)	合計 無回答除く
施設利用者	133 (90.5%)	14 (9.5%)	147 (100.0%)
フェスタ参加者	221 (68.0%)	104 (32.0%)	325 (100.0%)
合 計	354 (75.0%)	118 (25.0%)	472 (100.0%)

施設利用者で約 90%、フェスタ参加者で約 70%の方が、知っている(知っていた)と回答された。前年度と同様の割合であった。

(2) 管理経費縮減への取組み状況

- ・電力およびガスの需給契約について競争的手法による事業者の選定を行い、指定管理期間中の管理経費の縮減を行った。
- ・電力需給契約に付加価値サービスとして省エネ実践サービスを付加することで、継続した省エネの取組みを実践し、料金単価上昇時のリスク軽減とエネルギーコストの削減を図った。
- ・将来的な管理経費の削減と省エネ化を実現するため順次実施している照明設備のLED照明設備への更新工事について、今年度は地下2階の控室および共用廊下照明の更新工事をおこない継続的な管理経費の削減に努めた。
- ・省エネルギーを推進し光熱水費の削減を図るため、指定管理者が所有するデマンドコントローラーを活用し、電気使用量の抑制管理を行った。
- ・コラボ型セミナーやギャラリー活用事業など、施設機能を活かしながら、職員がコーディネートを行い、施設・事業運営の一体化や効率化を図った。
- ・設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、緊急度・重要度の高い維持補修など、効果的で効率的な維持管理を行った。

(3) 個人情報保護への取組み状況

- ・プライバシーポリシー及び情報セキュリティ対策基準の運用など、情報管理体制の強化に努めた。

(4) 主催研修・訓練等実績

【基礎研修】

内 容	実施日(時期)
人権研修(ハラスメント研修等)	2/7(水)、2/8(木)、2/28(水)
男女共同参画基礎研修	8/30(水)
男女共同参画研修(男女共同参画セミナー受講)	11月～3月
コンプライアンス研修(動画視聴)	9月～3月

個人情報保護研修	朝礼時、課会議時に随時実施
情報セキュリティ研修（動画視聴）	2/15(木)～3/24(日)
施設運営に関する研修	6/16(金)、9/30(土)
接遇・クレーム対応研修	2/7(水)
環境問題研修（動画視聴）	2/20(火)～3/20(水・祝)

【階層別研修】〔マネージャー級〕

内 容	実施日(時期)
労務管理研修	各月1回(第3金曜日)会議時
リーダー研修	2/8(木) (外部研修 3/30(土))
メンタルヘルス研修	12/7(木)

【専門研修】

内 容	実施日(時期)
男女共同参画施策に関わる職員のための研修	9/7(木)～9/8(金) 3/15(金)
男女共同参画専門研修	8/30(水)
女性関連施設相談員研修（オンライン）	6/15(木)、6/16(金)
DV等に関する相談員研修	5/8(月)、5/22(月)、5/29(日)、 5/25(木)、7/6(木)
社会保険労務事務研修	毎月会議時随時、12月、1月
会計担当者研修	4/15(土)、5/13(土)、5/20(土)、 8/24(木)、9/15(金)

【防災・安全研修】

内 容	実施日(時期)
消防訓練	第1回：9/14(木) 第2回：3/13(水)
防災訓練	3/13(水)
安否確認訓練	奇数月1回
普通救急救命講習	3/29(金)
男女共同参画の視点からの防災研修	12/8(金)

【その他】

- ・5館連絡会議（令和6年度事業計画について） 2月15日(木)、2月21日(水)

（５）環境への取組み

- ・大阪市の施策に従って「廃棄物の減量推進及び適正処理に関する計画」を作成届出し、館内ごみ箱の撤去、リサイクル資源の回収ボックスの設置などの継続的な取組みを実施
- ・電力需給契約に付加した省エネ実践サービスによる継続した省エネルギーの実践
- ・LED化した共用部および諸室の照明設備を活用した省エネルギーの実践の継続
- ・デマンドコントローラーによる電力使用量の監視
- ・採光の有効利用による消灯の徹底
- ・関西電力が実施する「e リスpons 特約」（夏・冬）への参加